

(参考資料) これまで寄せられている市内循環ワゴンの要望等について

①運行便数		○上福岡駅と市役所間の便数を増やしてほしい。 ○関越自動車道の西側地域は、店舗もなく、不自由なため、増便してほしい（Dコース）。 ○15分に1本に増便してほしい。 ○元福岡への便を増便してほしい。 ○中福岡への便を増便してほしい。 ○亀久保西への便を増便してほしい。 ○利便性向上のために、今あるダイヤはそのまま、その間の便を増やしてほしい。 ○総合体育館（ふじみんアリーナおりひめ）や第2運動公園体育館（ふじみんアリーナひこぼし）へ運行ルートを土日において増便してほしい。 ○公共施設で実施されるイベント時などに増便対応をしてほしい。
②時間帯		○通勤通学の時間帯も運行してほしい。 ○21時以降も運行してほしい。
③分かりやすさ (コース)	A	—
	B	○Bコース水宮先回りで『さぎの森小学校前』の後に、『みほの住宅』～『苗間』停留所を通るルートをカットして、新駒林方面からふじみ野駅東口に向かうルートを検討してほしい。
	C	—
	D	○片方向かつ、コースが2パターンあり、一便ごとにコースが切り替わるため、全ての便で、全ての停留所で乗降するようにする、双方向化してほしい。 ○「大井交番前→西原住宅→すずらん住宅→大井図書館」はほとんど乗降者がいなく、道路幅員が狭く乗降が怖いため、「大井交番前→ベルク大井緑ヶ丘店→大井図書館」へ変更してほしい。 ○西原住宅、すずらん住宅、桜ヶ丘三丁目付近は、ライフバス、東武バスが充実しており、買い物にも困らないため、それら停留所を通過するルートは不要である。 ○「鶴ヶ丘～上福岡駅方面」と「関越西側～ふじみ野駅方面」の2分割にしてほしい。
	共通	○市の西側は、民間のバス会社が運行しており、市内循環ワゴンを縮小した方がよい。一方で東側地域は、民間のバス会社が運行していないため、さらに充実させたほうがよい。 ○エコパに停車するルートが欲しい。
⑤乗り継ぎ性		○乗継箇所において乗継時間をしっかり確保してほしい。 ○交通事情などで遅延した場合、乗り継ぎがスムーズに出来るよう検討してほしい。
⑥乗り残し		○ワゴンより大きい車両を導入してほしい。 ○定員オーバーで乗ることができなかった。

⑦利用者の負担 (運賃)		○全利用者を対象に運賃を値下げしてほしい。 ○高齢者、妊婦、運転免許自主返納者を対象に減免、無料化してほしい。 ○障がい者を対象に無料化してほしい。 ○他の自治体では、高齢者に対する優遇がある。 ○要支援認定者を対象に減免、無料化してほしい。 ○市の負担を減らすために、値上げをしてほしい。
⑧市の財政負担 (税金投入)		○市内循環ワゴンへの財政投入を増やしてほしい。 ○ワゴンを運行させるのはお金の無駄である廃止してほしい。 ○受益者負担の観点ではなく、福祉の観点が必要。 ○ワゴンにかかるお金がもったいないので規模を縮小してほしい。
『 停 留 所 への配慮』	A	○防衛庁第一公園～清見第一公園間に停留所を新設してほしい。 ○中福岡～花の木中学校前間に停留所を新設してほしい。 ○下福岡自治会集会所付近に停留所を新設してほしい。 ○自宅付近（福岡）に停留所を新設してほしい。
	B	—
	C	○旭ゴルフガーデン付近に停留所を新設してほしい。 ○停留所が自宅前であるため、移設してほしい。
	D	○大井通信所北側の新桜堤住宅に停留所を新設してほしい。 ○大井武蔵野、原住宅入口の道路両側にバス停を設置してほしい。
	共通	○車椅子専用バス停の増設について検討してほしい。 ○鶴ヶ舞、南台、丸山、東久保を運行する便がほしい。 ○東西を直接連絡する便がほしい、復活させてほしい。（東西の公共施設を結ぶ便等） ○子どもたちの安全・安心な移動手段のために大型公園への周回する便がほしい
その他		○広域化による市民への利便性向上を検討してほしい。 ○移動手段を持たない高齢者が利用する病院や商業施設等の生活圏に配慮し、隣接する行政区との連携を推進すること。 ○大井中央公民館の利用者に配慮したダイヤを設定してほしい。 ○公共施設にマップを掲示してほしい。 ○公共施設のイベント・講座・検診等の案内チラシに路線バスも含めたアクセス方法を掲載してほしい。 ○停留所の表示をわかりやすくしてほしい。 ○コース変更など、現在の運行が変更になる場合は、事前に乗降客だけでなく、幅広く市民の意見を聞いてほしい。 ○分館や空白地域に出向き、実際の利用者の声をきいてほしい。 ○ダイヤ改正の議論の際は、一般市民からも参考人を公募してほしい。 ○年金生活者等の高齢者の意見が漏れることのないよう、進めてほしい。